

科目名	21. 介護実習 I - (1)		
担当講師	古川太基・黛真人・深澤みはる・魚屋真佐江 高草木めぐ美・千田仁・戸丸美智子・清水潮里	実務経験 の有無	有・無
授業形態 単位数	実習 45 時間・1 単位	開講学年	1 学年 前期
評価基準	①施設指導者による評価 50%：介護実習 I - (1) 評価表 20 項目（通所・訪問） ②教員による評価 50%：施設概要、実習記録、実習態度等の評価 ※それぞれの評価を総合し、最終評価とする。		
目的・目標	<p>【通所実習の目的】 通所施設の特徴と職員の役割又、施設利用者の特徴と援助内容、利用者や家族に対してどのような援助が行われているのか、見学及び体験を通して学ぶ。</p> <p>【通所実習の到達目標】 ①通所施設利用者の生活を知ることができる。 ②施設の特徴を学ぶ。 ③多職種協働について理解する。 ④実習生らしい態度や身だしなみで実習を行うことができる。</p> <p>【訪問介護実習の目的】 居宅介護サービス事業を利用している対象利用者の特徴と援助内容や地域における訪問介護の役割について、見学及び体験を通して学ぶ。</p> <p>【訪問介護実習の到達目標】 ①訪問介護員の業務内容について学び、利用者の生活を支えるためにどのような援助を行っていくのか理解する。 ②在宅での生活を継続するための社会資源や地域とのつながりを理解する。 ③在宅で生活を送るための環境整備、個々に応じた援助がどのように展開されているのか理解する。</p>		
備考	○実習の手引き・要項を参照のこと。 ○実習期間 通所介護実習：2021 年 7 月：4 日間 訪問介護実習：2021 年 8 月：2 日間（16 時間） ※訪問介護実習期間の外国人留学生については通所実習を 2 日間行う。 ○実習時間：原則 8：30～17：30（8 時間）		